《基础日语(二)》教学设计

授课题目: 授受動詞の使用上のルール

授课时数:1学时

授课类型: 学科基础课

教 材:许慈惠,高洁,林彬主编,日语综合教程第二册,上海外语教

育出版社, 2014年10月。

授课对象: 日语专业大一学生

一、教学思路

通过讲授日语授受动词和汉语的"给"的区别,强调日语授受动词使用上的三个规则:"上下关系""亲疏关系"和"恩惠关系"。具体设定三个场景,让学生分小组研究讨论授受动词语用学上的规则,并穿插日本文化常识,同时巧妙地融入课程思政元素。教育学生成为懂礼貌,待人友好,为他人着想的人。

二、学情分析

1、在日语中,赠与和接受东西的词被统称为"授受动词",由于日语的特殊性,不同于汉语的地方在于,由于赠与和接受对象的不同,身份的不同,所使用的授受动词也不同,当对方是比自己身份地位高的人时,还必须用到敬语或者谦语。具体在发生赠与和接受动作时,具体用哪一个授受动词,这就是本次课将要给学生仔细讲解的知识点,让学生通过实际操练,掌握日语的授受动词的用法,提升语言能力。所以学生需要掌握授受表达方式的依据:(1)物体移动的方向;(2)授受两者间的上下级关系、亲疏关系和恩惠的传递。也就是根据物体移动的方向以及对方身份的不同选择相应的授受关系。

- 2、本次课内容是上次课内容的延续,因此在学习新知识的同时,还 需要温故旧知识,以便将所学知识融会贯通。
- 3、学生学习普遍存在形象思维的特征,对于文字,讲授兴趣不大, 因此在上课的过程中要十分注意,尽量避免"满堂灌"的形式,在内容上 注意难度,配合课堂实践,通过师生互动在热烈良好的氛围中传授知识。

三、教学目标

知识目标:

掌握授受动词使用上的规则:

- 1、上下关系。
- 2、亲疏关系。
- 3、恩惠关系。

能力目标:

- 1、能够根据赠与和接受的对象选择不同的表达方式。
- 2、通过理论讲解与实践操作,培养学生具备用日语表达赠与东西的语言能力。

情感目标:

- 1、培养唯物辩证思维的能力。
- 2、形成兴趣学习的情感态度,培养自主探究,合作创新的学习模式。
- 3、培养学生良好的语言能力和职业素养。

四、课程思政

"送人玫瑰, 手有余香。"教育学生成为懂礼貌, 待人友好, 为他人着想的人。

五、教学重点与难点

教学重点:

上下关系。

亲疏关系。

教学难点:

恩惠关系

六、教学方法

教法:案例引入教学法、启发式教学法、类比法。

学法:自主探究法、研讨法、任务驱动法。

(1)以学生为主体,始终坚持精讲多练的讲授方式,根据句型性质的不同,主要采取语境教学法、对比法等教学方式实施教学,把语言输入和技能转化有机结合,使语言知识即时转化为语言技能,在教授知识的同时,培养学生自主学习的兴趣并掌握有关的学习方法,适时补充对象国的

背景知识,理解对象国的文化。

- (2)通过视频、音频、提问、表演、翻译、听解抢答等多种形式, 使学生从视、听、说、译、练等多个角度感受和参与活动,逐步提高学生 的听说和实际运用能力。
- (3)营造和谐、轻松、竞争的课堂气氛,整个授课过程采用多种互动形式,充分调动学生学习积极性,使较为枯燥的精读课成为一次变化多样、丰富多彩的活动课,学生乐在其中,并不知不觉地准确掌握相关要点、重点和难点。

七、教学安排

教学 环节	教师教学	学生活动	设计意图	时间
引入	間違い探し: ビデオの中の間違ったセリフを探し てください。 場面1:ボールペン	思考,回答	引出教学主题,激 发学生兴趣,为引 入新课做好铺垫。	3min
教 建	A:綺麗なボールペンですね。 B:ええ、部長のお土産です。 A:附外旅行のお土産の方、目上のの方、目上のの方、目上のの方、目上なりりなければなりません。 場面2:私の誕生日 A:ほおしいないののののののののののののののののでは、いいののののでです。 おいれるのでは、いいのののののののののののののののののののののののののののののののののの	思考,讨论,可以,以为,可以为为,可以为为,可以为为,可以为为,可以为为,可以为为,可以	设计学经验的 化二甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基	35min

	セリフを書いてください。			
	これはね、前にお友達からいただい			
	たお土産なんだけどね。			
	恩恵関係			
	場面3: アパートの管理人さんへの			
	挨拶			
	A:こんにちは。新しく来た留学生の			
	王です。これからお世話になります。			
	どうぞ、よろしくお願いします。			
	B:こちらこそ、よろしく。			
	A:あのう、これ、中国のハンカチで			
	すが、よかったら、どうぞ。			
	B:本当に綺麗ですね。どうもありが			
	とうございます。			
	さしあげる:相手への恩恵を強調す			
	る傾向がある。			
	1、会話文の中では、使えません。			
	2、陳述文なら、使えます。			
	日本の贈答文化:相手の心理的な負			
	担を減らすために、値段は高く、包			
	装が綺麗、実用性が高い物を相手に			
	贈る。			
	礼儀正しい、親しい、思いやりがあ			
	る人になってください。			
	懂礼貌,待人友好,为他人着想的人。			
	1、待遇表現には上下関係、親疎関		帮助学生更好地梳理与掌握本次课的 重点内容。	
	係、恩恵関係と言う3つの関係があ			
	る。			
	2、上下関係:年配の方、目上の人に			
	対して、敬語を使わなければなりま			
教学	せん。	参与小结,		5min
小结	3、親疎関係:家族が親しい人だから、	听讲解		OHIII
	敬語は使えません。		三W1140	
	4、恩恵関係:自分が恩恵を受ける立			
	場を強調する場合は「くれる」より			
	「もらう」を使ったほうがもっと自			
	然的です。			

	5、さしあげる:相手への恩恵を強調			
	する傾向がある。			
	会話文の中では、使えません。			
	陳述文なら、使えます。			
拓展			1、巩固所学知识	
	いりの工匠も争いてくおさい	油气亭子	2、培养学生自主学	0 :
及作	お礼の手紙を書いてください。	课后完成	习能力和创新精	2min
业			神。	

八、教学资源

教材: 许慈惠, 高洁, 林彬主编, 日语综合教程第二册, 上海外语教育出版社, 2014年 10月。

主要参考资料:

- [1]皮细庚. 新编日语语法教程[M]. 上海:上海外语教育出版社, 2011年.
- [2]徐一平. 日本语句型辞典[M]. 北京: 外语教学与研究出版社, 2002年.
- [3]刘文照,海老原博.日本语初级语法(第二版)[M].上海: 华东理工大学出版社,2011年.
- [4]马文静. 日语基础语法疑难解析[M]. 上海: 华东理工大学出版社, 2011年.

九、教学反思

本课采用启发式、探究式等多样化的教学方法,通过设定三个场景,让学生分小组研究讨论授受动词语用学上的规则,并穿插日本文化常识,同时巧妙地融入课程思政元素。教育学生成为懂礼貌,待人友好,为他人着想的人。通过学习,学生掌握了授受表达方式的依据:(1)物体移动的方向;(2)授受两者间的上下级关系、亲疏关系和恩惠的传递。也就是学会了根据物体移动的方向以及对方身份的不同选择相应的授受关系。

下次课可以结合「てあげる」「てくれる」「てもらう」等授受动词做 补助动词的句型的用法,拓宽学生的知识面,提高学习兴趣。

附:

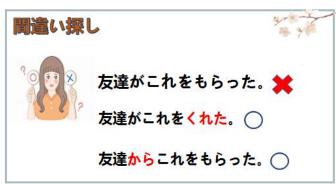
教学内容

一、引入......3min 間違い探し:

ビデオの中の間違ったセリフを探してください。

【PPT 课件演示】





二、教学过程......35min

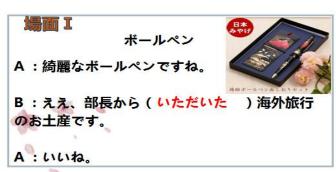
場面1:ボールペン

A:綺麗なボールペンですね。

B: ええ、部長から(いただいた)海外旅行のお土産です。

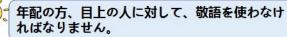
A:いいね。

上下関係:年配の方、目上の人に対して、敬語を使わなければなりません。









(1)先生から絵葉書を(いただきました)。

(2) 先輩が文法の参考書を(くださいました)。

₿В

場面2:私の誕生日

A:ほら、見て。

B:新しい時計、いいね。誰からもらったの?

A:誕生日に祖母ちゃんからもらったの。

B:わあ、羨ましいね。

【PPT 课件演示】

場面工 私の誕生日

A:快看。

B:新手表啊,真不错呢。哪儿来的啊?

A:过生日的时候奶奶送给我的。

B:哇,好羡慕你呀!



答え

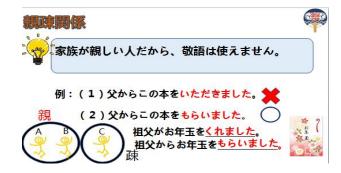
A:ほら、見て。

B:新しい時計、いいね。誰からもらったの?

A:誕生日に祖母ちゃんからもらったの。

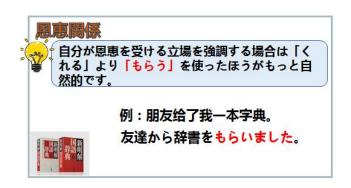
B:わあ、羨ましいね。

親疎関係:家族が親しい人だから、敬語は使えません。



恩恵関係:自分が恩恵を受ける立場を強調する場合は「くれる」より「も らう」を使ったほうがもっと自然的です。

【PPT 课件演示】



セリフを書いてください。

これはね、前にお友達から<mark>いただいた</mark>お土産なんだけどね。

恩恵関係

【PPT 课件演示】



場面3:アパートの管理人さんへの挨拶

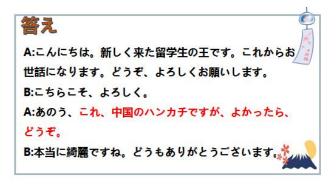
A:こんにちは。新しく来た留学生の王です。これからお世話になります。どうぞ、よろしくお願いします。

B:こちらこそ、よろしく。

A:あのう、これ、中国のハンカチですが、よかったら、どうぞ。

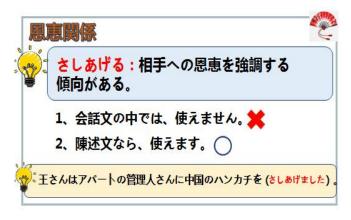
B:本当に綺麗ですね。どうもありがとうございます。





- ◆さしあげる:相手への恩恵を強調する傾向がある。
- 1、会話文の中では、使えません。
- 2、陳述文なら、使えます。

【PPT 课件演示】



◆日本の贈答文化:相手の心理的な負担を減らすために、値段は高く、包装が綺麗、実用性が高い物を相手に贈る。

礼儀正しい、親しい、思いやりがある人になってください。

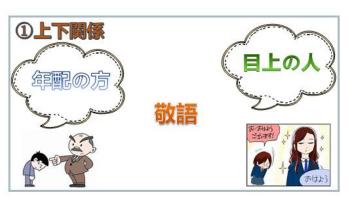






三、教学小结......5min









四、拓展及作业......2min

お礼の手紙を書いてください。

